

県立学校施設の耐震化の進捗状況について

- ・県教育委員会では、平成30年度末耐震化率100%を目標に計画的に耐震改修を実施している。
- ・平成29年4月1日現在の県立学校全体の耐震化率は98.4%（Is値0.75以上）となっており、前年度比2.3ポイント上昇した。残りの全棟（24棟）の耐震化工事に着手している。（特別支援学校は耐震化工事完了済）
- ・文部科学省基準（Is値0.7以上）では98.5%であり、全国平均の98.1%を0.4ポイント上回る。

1 県立学校施設の耐震化率

区分	H29.4.1	目標
高等学校	98.2%（全て着手済）	県立学校全体で H27末に 95%以上 〃 H30末に 100%を達成
特別支援学校	100.0%	
合 計	98.4%	

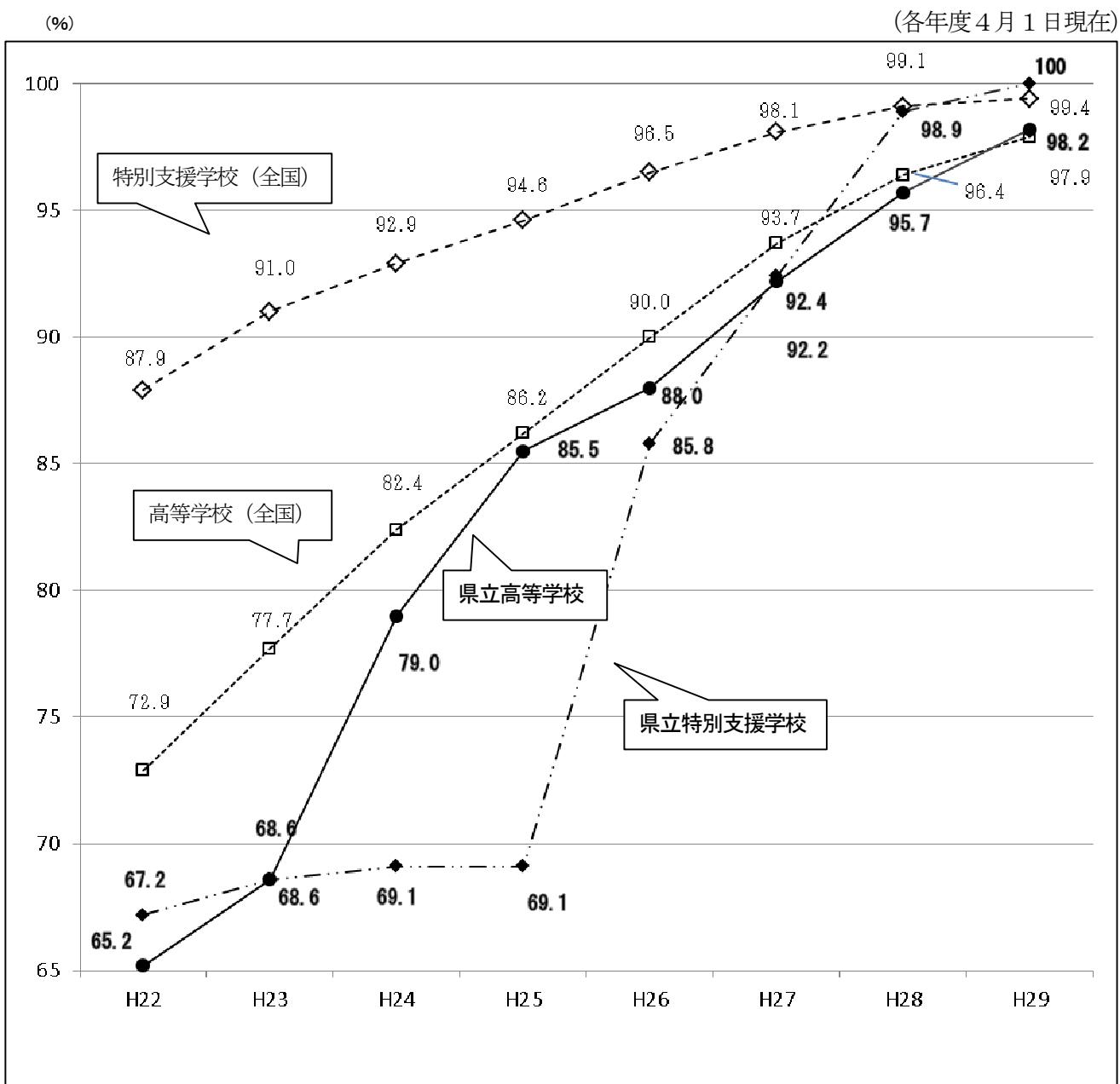
2 県立学校施設の耐震化の現況

校種	内訳	H29.4.1		H28.4.1		増減	
		棟数	割合	棟数	割合	棟数	割合
高等学校	耐震性がある建物	1,319	98.2%	1,285	95.7%	34	2.5%
	要耐震の建物	24	1.8%	58	4.3%	△ 34	△2.5%
	小 計 (A)	1,343	100.0%	1,343	100.0%	0	0.0%
特別支援学校	耐震性がある建物	186	100.0%	182	98.9%	4	1.1%
	要耐震の建物	0	0.0%	2	1.1%	△ 2	△1.1%
	小 計 (B)	186	100.0%	184	100.0%	2	0.0%
合 計	兵庫県基準(Is値0.75以上)	1,505	98.4%	1,467	96.1%	38	2.3%
	文科省基準(Is値0.7以上)	1	0.1%	2	0.1%	△ 1	0.0%
	Is値0.7未満	23	1.5%	58	3.8%	△ 35	△2.3%
	合 計 (A + B)	1,529	100.0%	1,527	100.0%	2	△0.0%
文科省基準 (Is値0.7以上)	本県耐震化の状況	1,506	98.5%	1,469	96.2%	37	2.3%
	全国耐震化の状況	—	98.1%	—	96.9%	—	—

※特別支援学校（H29.4.1）には、平成29年4月開校の西神戸高等特別支援学校（2棟）を含む

《 参 考 》

学校施設の耐震化率の推移



注 県立学校の耐震化率については兵庫県基準である I_s 値 0.75 以上の棟数で算定した。
全国の耐震化率については文部科学省の補助基準である I_s 値 0.7 以上の棟数で算定した。

※ I_s 値とは

「構造耐震指標」と呼ばれ、昭和 56 年の建築基準法改正前の建物についての、耐震診断の判断の基準となる指標である。

建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な指針（国土交通省告示第 184 号）では、 I_s 値について以下のように定めている。

- I_s 値 0.3 未満・・・・・・ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
- I_s 値 0.3 以上 0.6 未満・・・・ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある
- I_s 値 0.6 以上・・・・・・ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い